

## 自動走行システム・システム実用化WG(第48回)議事録

1. 日 時 平成28年 7月27日(水)10:00~12:00

2. 場 所 中央合同庁舎8号館6階 623会議室

3. 出席者:

(PD) 葛巻 清吾 トヨタ自動車株式会社 CSTO 補佐  
(副主査) 鶴浦 清純 株式会社本田技術研究所 四輪 R&D センター 主任研究員 (代理:斎藤徹)  
(副主査) 金光 寛幸 トヨタ自動車株式会社 コネクティッドカンパニー  
コネクティッド統括部 統括室 技術渉外グループ長  
(副主査) 白土 良太 日産自動車株式会社 モビリティ・サービス研究所 主任研究員  
浅田 浩之 三菱自動車工業株式会社開発本部 車両先行研究部 部長  
内村 孝彦 ITS Japan 常務理事 自動運転プロジェクトリーダー  
佐藤 彰典 電子情報技術産業協会 (日本電気新事業推進本部 スマートモビリティシニアエキスパート)  
柴田 英司 富士重工業株式会社 車両研究実験第4部 主幹  
村上 裕一 日本自動車部品工業会 (アイシン精機(株) 技術企画部 主席技師)  
山田 憲一 ダイハツ工業株式会社 電子技術部 ASV開発室 主担当員  
山本 康典 マツダ株式会社 技術研究所 人間機械システム研究 研究長 (代理:小川博文)

市川 類 内閣官房 情報通信技術総合戦略室 参事官 (代理:大嶋宏明)  
加藤 伸宏 警察庁 長官官房 参事官  
中村 裕治 総務省 総合通信基盤局新世代移動通信システム推進室 室長 (代理:増子補佐)  
奥田 修司 経済産業省 製造産業局 電池・次世代技術 ITS 推進室 室長  
河南 正幸 国土交通省 道路局 道路交通管理課 ITS 推進室 室長  
久保田 秀暢 国土交通省 自動車局 技術政策課 国際業務室 室長 (代理:山口大助)  
(オブザーバ) 福田 由貴 内閣府 政策統括官(共生社会政策担当)付 参事官 (代理:中川専門職)

(自動走行システム推進委員会)

(SPD) 福島 正夫 日産自動車株式会社 グローバル技術渉外部 ITS 技術顧問  
岩貞 るみこ 自動車ジャーナリスト  
片原 尚俊 電子情報技術産業協会 (富士通(株) Mobility IoT 事業本部エキスパート&アドバイザー)  
加藤 晋 産業技術総合研究所 研究グループ長  
川本 雅之 筑波大学 教授  
清水 和夫 自動車ジャーナリスト  
永井 正夫 日本自動車研究所 代表理事・研究所長

(国際連携WG)

三角 正法 ISO/TC204/WG14 国際コンビーナ / ITS 標準化委員会 走行制御分科会長

(事務局)

森下 信 内閣府 政策統括官(科学技術・イノベーション担当)付 企画官  
竹馬 真樹 内閣府 政策統括官(科学技術・イノベーション担当)付 政策調査員

#### 4. 議題

##### 1. 事務局報告

(1) システム実用化 WG 対象施策 進捗状況報告

##### 2. 平成 28 年度施策内容【施策紹介】

(1) 経 6 ⑪「自動走行システムの実現に向けた衛星測位情報活用に係る調査」

##### 3. 地図構造化 TF からの報告

(1) 今年度施策の公募内容と現在進捗

(2) 総 1 受託者との検討状況報告

(3) 国際標準化における審議依頼

① P W I 提案までのステップや検討中のワークショップの概要

② 審議依頼内容

##### 4. 大規模実証実験の検討状況紹介

(1) 議論内容と今後の進め方

##### 5. SIP 自動走行システム周辺動向報告（事務局）

(1) 全体スケジュールの更新

(2) 期中追加配分の状況

① 研究開発課題全体マップ

② 期中追加配分施策（案）

I) ダイナミックマップに係るアーキテクチャ及び共通プラットフォームに関する調査研究

II) 自動走行システムの普及展開に向けた社会的・産業的分析に関する調査研究

(3) その他

① 科学技術イノベーション総合戦略 2016 関係の動向

② P D 連携会議の状況

③ A I 3 センターとの連携

##### 6. その他・情報共有

(1) A V S 2016 会議報告（速報）

#### 5. 配付資料

資料 4 8-1	H28 年度施策一覧（160727 現在）	【非公開資料】
資料 4 8-2	自動走行システムの実現に向けた衛星測位情報活用に係る調査	【非公開資料】
資料 4 8-3-1	ダイナミックマップ構築に向けた試作・評価に係る調査検討仕様	【非公開資料】
資料 4 8-3-2	総①「車車間通信路車間通信技術の開発」受託者との検討状況	【非公開資料】
資料 4 8-3-2（参考資料）	自動走行システムに必要な車車間通信・路車間通信技術開発	【非公開資料】
資料 4 8-3-3-1	データモデルの標準化へ向けた TC204 ワークショップ開催（案）	【非公開資料】
資料 4 8-3-3-2	地図構造化 TF から審議依頼	【非公開資料】
資料 4 8-4-1	SIP 自動走行システム 大規模実証実験 TF での議論要旨	【非公開資料】
資料 4 8-4-2	大規模実証実験計画（案）	【非公開資料】
資料 4 8-4-3	大規模実証実験・各テーマ概要	【非公開資料】
資料 4 8-5-1	2016 年度スケジュール（案）（7 月～12 月抜粋）	【非公開資料】
資料 4 8-5-2-1	自動運転_研究開発課題全体マップ	【非公開資料】
資料 4 8-5-2-2-1	ダイナミックマップに係るアーキテクチャ及び共通プラットフォームに関する調査研究	【非公開資料】
資料 4 8-5-2-2-2	自動走行普及展開に向けた社会的産業的分析に関する調査研究	【非公開資料】

資料 4 8-5-3-1-1	戦略協議会等の体制	【非公開資料】
資料 4 8-5-3-1-2	「Society 5.0」の実現を支えるプラットフォーム	【非公開資料】
資料 4 8-5-3-1-3	システム基盤技術検討会 状況報告	【非公開資料】
資料 4 8-5-3-1-4	重きを置くべき施策の特定について	【非公開資料】
資料 4 8-5-3-2	PD連携会議（自動走行）	【非公開資料】
資料 4 8-5-3-3	人工知能技術戦略会議（自動走行）	【非公開資料】
資料 4 8-6-1	AVS 2016 参加報告	【非公開資料】
資料 4 8-6-2	AVS 2016 速報版	【非公開資料】
参考資料 1	システム実用化WG（第 4 7 回）議事録案（電子配布）	【非公開資料】

## 1. 事務局報告

### (1) システム実用化 WG 対象施策 進捗状況報告

- 資料 4 8-1 に基づき、事務局より説明があった。

## 2. 平成 28 年度施策内容【施策紹介】

### (2) 経 6 ⑪「自動走行システムの実現に向けた衛星測位情報活用に係る調査」

- 資料 4 8-2 に基づき、説明と議論があった。

## 3. 地図構造化 TF からの報告

### (1) 今年度施策の公募内容と現在進捗

- 資料 4 8-3-1 に基づき、説明と議論があった。

### (2) 総 1 受託者との検討状況報告

- 資料 4 8-3-2、参考資料に基づき、説明と議論があった。

### (3) 国際標準化における審議依頼

#### ① PW I 提案までのステップや検討中のワークショップの概要

#### ② 審議依頼内容

- 資料 4 8-3-3-1、4 8-3-3-2 に基づき、説明と議論があった。

## 4. 大規模実証実験の検討状況紹介

### (1) 議論内容と今後の進め方

- 資料 4 8-4-1、4 8-4-2、4 8-4-3 に基づき、説明と議論があった。

## 5. SIP 自動走行システム周辺動向報告（事務局）

### (1) 全体スケジュールの更新

- 4 8-5-1 に基づき、説明と議論があった。

### (2) 期中追加配分の状況

#### ① 研究開発課題全体マップ

- 4 8-5-1 に基づき、説明と議論があった。

- 4 8-5-2-1 に基づき、説明と議論があった。

#### ② 期中追加配分施策（案）

##### I) ダイナミックマップに係るアーキテクチャ及び共通プラットフォームに関する調査研究

##### II) 自動走行システムの普及展開に向けた社会的・産業的分析に関する調査研究

- 資料 4 8-5-2-2-1、資料 4 8-5-2-2-2 に基づき、説明と議論があった。

### (3) その他

#### ① 科学技術イノベーション総合戦略 2016 関係の動向

- 資料 4 8-5-3-1-1、4 8-5-3-1-2、4 8-5-3-1-3、4 8-5-3-1-4 に基づき、説明と議論があった。

②PD連携会議の状況

- 資料48-5-3-2に基づき、説明があった。

③AI3センターとの連携

- 資料48-5-3-3に基づき、説明があった。

6. その他・情報共有

(1) AVS 2016会議報告(速報)

- 資料48-6-1、48-6-2に基づき、説明があった。

7. その他

- 次回(第49回)は8/24(水) 10:00~12:00 @中央合同庁舎8号館6階623会議室にて開催を予定。

以上